

特集 目の定期検査を受けよう

新型コロナウイルスの影響により、在宅時間が増えた方が多いと思います。家にいるとテレビやパソコン等を見る時間が増え、目を酷使しがちになっていませんか？

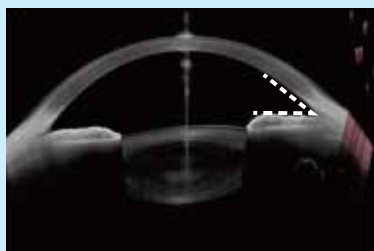
10月は目の愛護月間です。この機会に目の定期検査を受け、目の健康について考えましょう。

当院で行っている検査

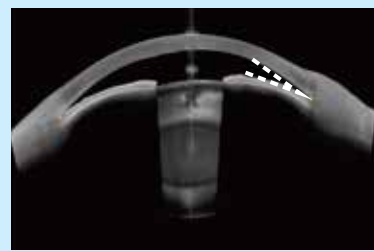
当院では視力・屈折・眼圧検査などをはじめ、次のような検査を行っています。

前眼部OCT検査(角膜や水晶体の断面図を撮影する)

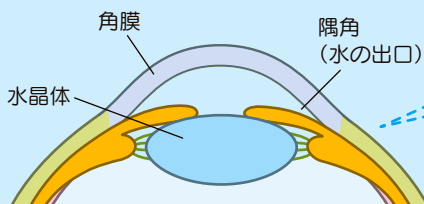
眼圧に関係する隅角の微細な変化を捉えることができます。隅角が狭い場合は、眼内の水の流れが悪くなり眼圧が上昇し緑内障発作を引き起こすことがあります。



隅角が広い(白色の線)



隅角が狭い(白色の線)

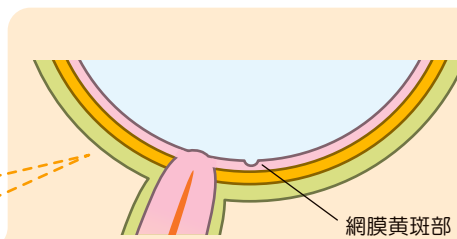
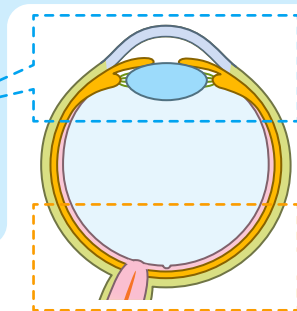


角膜

隅角

(水の出口)

水晶体

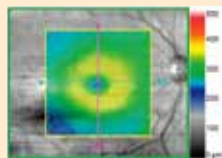


網膜黄斑部

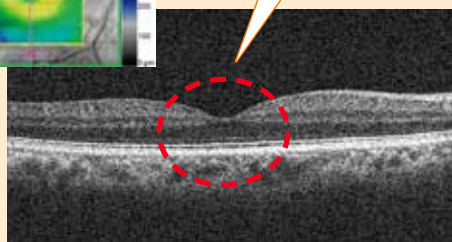
後眼部OCT検査(網膜の断面図を撮影する)

網膜はカメラに例えるとフィルムに当たります。外から入ってきた光を電気信号に変えて脳に伝えることで物が見えます。

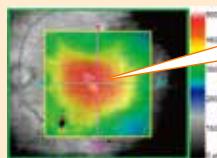
物が歪んで見える場合は、網膜に何らかの病気がある場合があります。黄斑上膜という病気では網膜の黄斑部に膜が張ることにより正常では凹んでいる中心窩が盛り上がり歪みを引き起こすことがあります。



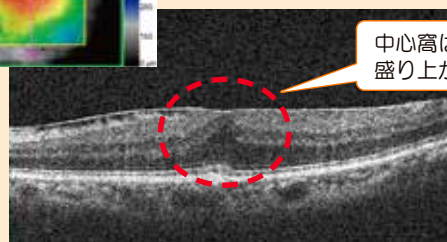
中心窩は凹んでいる



正常な黄斑部



盛り上がっている部分は赤く表示される



中心窩は膜が張り盛り上がっている

黄斑上膜

当院では他にもいろいろな検査をしています。目の病気は徐々に進行するものもあり、症状を自覚した時にはかなり進行している場合があります。特に症状がなくても、年に1回程度、眼科で定期的に検査を受けることをお勧めします。

出田眼科病院 検査部主任 高橋 慎也

